

# 中国 5 県休眠預金等活用コンソーシアム

## 第 22 回 運営委員会 議事録

### (1) 日時

---

2022 年 3 月 14 日 (月) 15 時~17 時

### (2) 会場

---

Zoom オンライン会議

### (3) 参加者

---

#### ① 運営委員

とっとり県民活動活性化センター	毛利葉
ふるさと島根定住財団	細田浩之
岡山 NPO センター	石原達也
ひろしま NPO センター	松原裕樹
やまぐち県民ネット 2 1	伊藤彰

#### ② 事務局

とっとり県民活動活性化センター	中山晶雄、野口明生
ふるさと島根定住財団	森山忍、佐々木太一
岡山 NPO センター	妹尾香苗、鳥越治木
ひろしま NPO センター	増田勇希、松村渉

## (4) 議題

---

### ① 2021 通常枠申請団体の概要説明について

□ 中国 5 県休眠預金等活用事業 2021 については、全体で 23 件の申請があった旨を確認した。

(内訳)

鳥取県：3 件

島根県：5 件

岡山県：5 件

広島県：6 件

山口県：2 件

香川県：2 件

### ② 2021 通常枠審査委員会からの推薦について

□ 同日開催された審査委員会の結果を踏まえ、審査委員会より以下の 7 団体の推薦を受けた。

(審査委員会からの推薦団体)

鳥取県：鳥取藝住実行委員会

島根県：ワークアット株式会社

岡山県：NPO 法人妊娠しえると SOS

広島県：NPO 法人三段峡-太田川流域研究会、一般社団法人フウド

山口県：NPO 法人ほほえみの郷トイトイ

香川県：NPO 法人未来 ISSEY

□ 「助成額の決定については、内定後の面談や各種ブラッシュアップを通じ、審査委員会の結果を踏まえた妥当な金額となるように配慮すること」との報告を受けた。

### ③ 内定団体の選考、承認について

□ 審査委員会からの報告を受け、推薦された団体を内定団体とする旨を確認した。

□ 助成金額については審査委員会からのコメントを踏まえた計画修正を実施し、各県運営委員および事務局において決定することとした。

### ④ 2022 年度からの島根県実施体制について

□ ふるさと島根定住財団の森山氏ご退職に伴い、佐々木氏が PO となることを確認した。

□ PO 業務は専門性が高く、多岐にわたることから、その支援を外部人材に委託する旨の説明を細田委員より受け、了承した。

- 外部人材の委託に当たっては JANPIA との協議を踏まえ、ふるさと島根定住財団主催で実施することとした。

⑤ 2022 年度休眠事業について

- 2022 年度の資金分配団体公募情報はまだ公開されていない旨の説明を事務局より行った。
- 2021 年度と同様のスケジュールであれば春募集が 5 月頃、秋募集が 9 月頃とのことから、秋募集に申請する場合は 5 月連休明けに運営委員会において協議を行うこととした。
- 4 月末実施の合同研修において、中国 5 県休眠預金等活用コンソーシアムの活動報告を行うことを確認した。

以上で議事のすべてを終了し、16:30 に閉会した。

以上の議決を明確にするために本議事録を作成し、運営委員がこれに押印する。

2022年3月17日

中国5県休眠預金等活用コンソーシアム

運営委員長	松原裕樹	
運営委員	毛利葉	
運営委員	細田浩之	
運営委員	石原達也	
運営委員	伊藤彰	